

# 先祖祭祀（先祖の来訪と恩恵）

日本では古来より、死者は吊い上げが済むと「先祖」となり、生きている子孫に様々な影響を与える存在になると信じられてきました。例えば、先祖は子孫が暮らす地域の山の上から子孫を見守り、決まった時期に来訪して、様々な恩恵をもたらすと考えられていました。それゆえに先人たちは、先祖を祀り、その加護を祈る行為である「先祖祭祀」を重視してきました。

ここでは、「先祖祭祀」として代表的な盆と正月に関連した史料を中心に紹介します。盆行事や正月行事に込められた先祖への「思い」を感じていただければと思います。また、上州（群馬県）を代表する生業である「養蚕」と先祖祭祀の関係についてもあわせて紹介します。